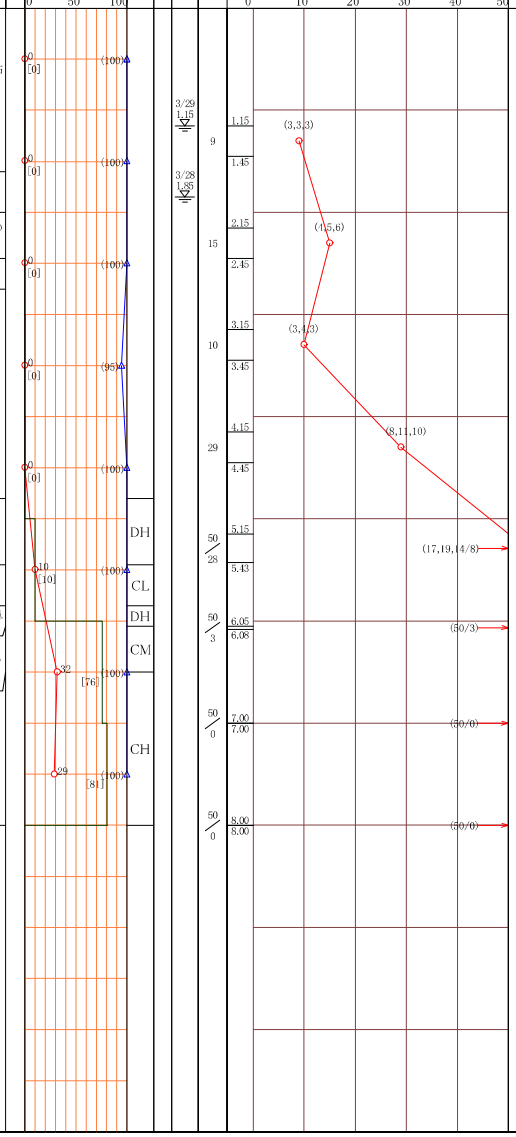
ボーリング柱状図

調査名	災害関連緊急砂防事業に伴う測量・設計業務委託(小坪西川)
事業・工事名	
ボーリングNo	
シートNo	

ボーリング名	No.1(右岸側)	調査位置	呉市広小坪 地内 小坪西川地区	北緯	34° 12'39.0"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	平成 31年 3月 21日 ～ 31年 3月 日	東経	132° 38'13.4"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	58.34m	角度	180°上 90° 下 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直 90° 水平0° 5°	使用機種	試錐機: TOHOD0-01
総掘進長	8.00m								エンジン: ヤンマーNFAD13 ポンプ: TOHOV-G3

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事
1	56.74	1.60		礫混じり粘土質砂	暗黄褐						5～10cm大の亜角礫点在。マトリクスは粘土混じり粗砂土体。全体に不均質な崖錐。含水小。礫種は硬質な泥岩、砂岩、泥岩。
2	56.34	2.00		玉石混じり砂	暗灰						20cm以上の珪質な泥岩礫の玉石。硬質。
	55.89	2.45			黄灰						マトリクスはシルト質砂土体。5cm以下の角礫点在。含水小。
	55.59	2.75			黒灰						30cm以上の珪質な泥岩礫の玉石。層理が見られ亀裂多い。
3											
4	53.54	4.80			暗黄灰						10cm以下の亜角礫が密に点在。マトリクスはシルト質砂土体。含水やや小。礫種は硬質な泥岩。
5	52.89	5.45		泥岩	暗黄灰	D	V	d	δ	3	亀裂が縦横に密.ハンマーの打撃で破砕。亀裂面は充填砂がシーム状に入る。
	52.49	5.85			黒灰	C	Ⅳ	c	γ	2	硬質な泥岩。角礫状、岩片、柱状が10cm毎。亀裂が45度で交差。
6	52.29	6.05			暗黄灰	D	V	d	δ	3	原岩は泥岩。コアは3cm以下の岩片状と亀裂が密集して暗黄灰の土砂と混在。
	51.84	6.50			黄緑灰	C	Ⅳ	c	γ	2	硬質な珪質泥岩。緑色岩部分あり。コアは概ね柱状。亀裂は45度の交差多い。亀裂が密集して岩片状に割れる。深度6.5mの10cmは亀裂密集、岩片状。
7					黒灰		Ⅱ	b	β	1	硬質な珪質泥岩。コアは棒状。亀裂が45～60度が10～30cm間隔。亀裂面にシーム状に固結粘土やシルト質砂が充填する。
8	50.34	8.00									
9											
10											



掘進日	掘進速度(cm/時)	孔径(mm)/孔壁保護	コアチューブ/ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	送水量(l/分)	排水量(l/分)
3/25	100	86/ケーシング	SC/MB	0.1	70	0	無水/0	0
	100			0.1	80	0.1	清水/5	3
	100		WC/DB	0.1	100	0.1	清水/5	3
3/27	100		SC/MB	0.1	100	0.1	清水/5	3
	100			0.1	100	0.1	清水/5	3
3/28	33	66	WC/DB	0.1	100	0.1	清水/5	3
	86			0.2	140	0.1	清水/5	3
3/29	75			0.2	140	0.1	清水/5	3